

9 防災対策について

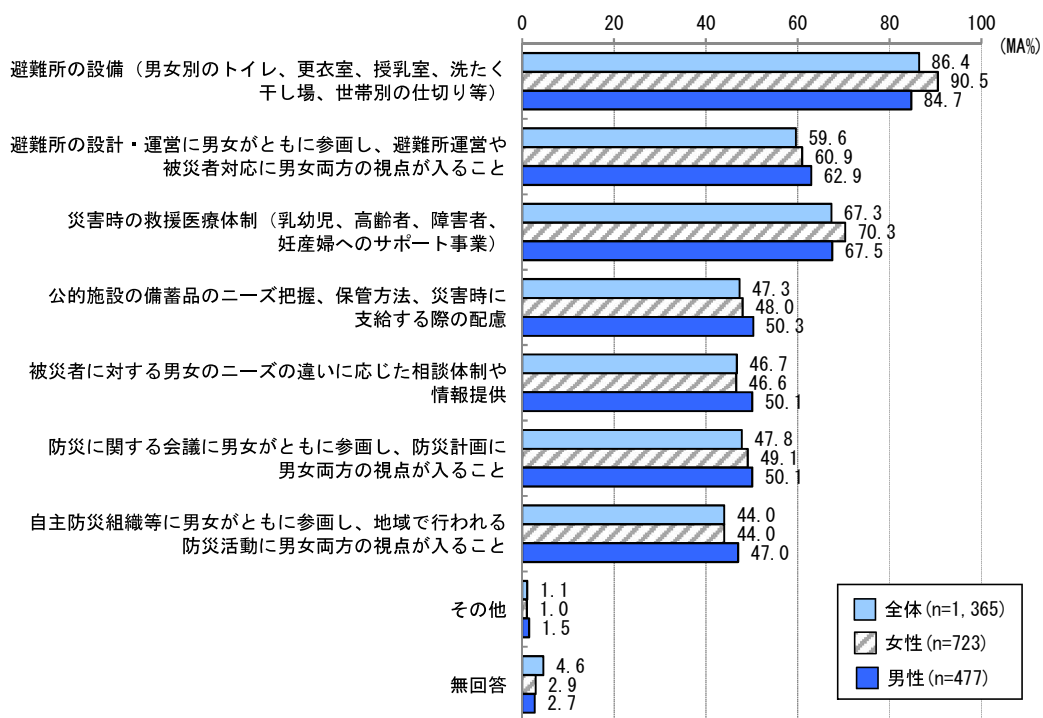
(1) 性別に配慮した対応が必要な防犯対策

問34 防災対策において、性別に配慮した対応が必要なことは何だと思えますか。
(あてはまるものすべてに○)

全体は、「避難所の設備（男女別のトイレ、更衣室、授乳室、洗たく干し場、世帯別の仕切り等）」（86.4%）が最も多く、次いで「災害時の救援医療体制（乳幼児、高齢者、障害者、妊産婦へのサポート事業）」（67.3%）となっている。

性別で見ると、女性の「避難所の設備（男女別のトイレ、更衣室、授乳室、洗たく干し場、世帯別の仕切り等）」の割合は男性に比べて5.8ポイント高くなっている。

前回調査との比較で見ると、いずれの項目も前回より割合が高くなっている。



【前回調査（令和2年）】

| (単位：MA%) | 前回調査（令和2年） | | |
|--|--------------|------------|------------|
| | 全体 (n=1,630) | 女性 (n=928) | 男性 (n=603) |
| 避難所の設備（男女別のトイレ、更衣室、授乳室、洗たく干し場、世帯別の仕切り等） | 82.0 | 85.3 | 80.9 |
| 避難所の設計・運営に男女がともに参画し、避難所運営や被災者対応に男女両方の視点が入ること | 52.3 | 54.6 | 52.6 |
| 災害時の救援医療体制（乳幼児、高齢者、障害者、妊産婦へのサポート事業） | 62.5 | 64.7 | 61.2 |
| 公的施設の備蓄品のニーズ把握、保管方法、災害時に支給する際の配慮 | 36.9 | 37.0 | 39.5 |
| 被災者に対する男女のニーズの違いに応じた相談体制や情報提供 | 37.1 | 37.8 | 38.5 |
| 防災に関する会議に男女がともに参画し、防災計画に男女両方の視点が入ること | 37.1 | 37.8 | 38.5 |
| 自主防災組織等に男女がともに参画し、地域で行われる防災活動に男女両方の視点が入ること | 36.9 | 37.0 | 39.5 |
| その他 | 1.9 | 1.4 | 2.5 |
| 無回答 | 6.1 | 4.8 | 3.8 |